

## さんごかい 35会（昭和35年卒）クラス会

平成24年12月1日(土)の午後、宇治市内の世界文化遺産など紅葉真っ盛りの史跡巡りを11人の参加を得て実施しました。

当日の天気予報は近畿地方一円で雨または曇りとなっており、心配していましたが幸運にも、宇治市内ではJR宇治駅前での集合時に、ほんの僅か時雨たのみで、次第に天気は回復し絶好の逍遙日和となりました。

最初に訪れた平等院では鳳凰堂は大修理中でしたが、ミュージアム鳳翔館内で梵鐘や天女像など多くの国宝や重要文化財を見ることができ、特に今回初めて公開された国宝「日想観扉絵」の彩色が、最新の分析化学手法を駆使して再現されていたのは圧巻でした。

次いで宇治公園の中之島を經由福寿園宇治工房で製茶工程を見学、宇治神社と本邦最古の神社建築で世界文化遺産の宇治上神社、紅葉に彩られた源氏物語ミュージアムや琴坂で名高い興聖寺などを散策後、おしゃれなフレンチ料理とワインに舌鼓をうち大いに盛り上がりました。

当日の出席者は、前列左から坂東、鈴江、林、中列左から法貴、飯井、後列左から園田、松木、衛藤、松岡、安部田、山田の計11名でした。

(色染・昭35年 飯井基彦)

